

Title	三田哲学会行事報告
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1999
Jtitle	哲學 No.104 (1999. 12) ,p.85- 90
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000104-0085">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000104-0085</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

## 三田哲学会行事報告

(1997年度 渡辺秀樹記、1998年度及び1999年度 宮坂敬造記)

三田哲学会主催/共催/後援 研究会・講演会記録

### (1) 1997年度

1997年

◇3月31日(月) ディスカッション・ミーティング(研究室会議室, 17時~)

諸宗教間対話研究の現状と課題

発話: 前田保(東洋大学講師)・本多静芳(武藏野女子大学助教授)

◇4月21日(月) 特別講演会(北新館4階会議室, 15時~)

<美術史の終焉>後の美術史

ジョセフ・マーゴリス(テンプル大学・美学)

◇5月15日(木) 講義と討議(旧図書館2階小会議室, 16時~)

社会記号学による空間概念の展開——記憶と感情としての場の空間

Space as Memory and Emotion

ポール・ブィサック(トロント大学・記号学), 遂次通訳・宮坂敬造

◇5月21日(水) 三田哲学会総会(研究室会議室, 12時10分~13時)

1. 1996年度活動報告

2. 1996年度決算報告(承認)

3. 1997年度予算案審議

4. 『哲学』編集について——寄稿論文の査読

5. 役員の交替について——会長の選出

6. その他

◇5月22日(木) 人間科学コロキューム(南校舎5階454番教室, 14時30分~)

海外家族帶同赴任をめぐる諸問題

話題提供者: 渡辺政弥(創輝株式会社・人事企画室)

◇6月7日(土) 講演会(北新館4階会議室, 15時~)

多次元尺度構成の40年——その成果と限界

印東太郎(本塾名誉教授, 元カリフォルニア大学アーヴァイン校教授)

◇7月9日(水), 大学院校舎8階 地域研究センター第一共同研究室(18時30分~)

人類学研究会共催 三田哲学会講演会

「植民地主義とエスニシティ——ジャカルタの歴史から」

山下晋司(東京大学大学院総合文化研究科教授・日本民族学会会長)

◇7月16日(水), 大学院校舎8階 地域研究センター第一共同研究室(18時30分~)

人類学研究会共催 三田哲学会講演会

「死者のヤシの木, 家のジャックフルーツ, リニージの森一人が措置に溶け込むインド・ケーララの風景ー」

内山田康(国際開発高等研究機構 主任研究員)

◇10月6日(月) ディスカッション・ミーティング(研究室会議室, 18時30分~)

宗教間対話をめぐる諸問題の考察

発題：鈴木啓順（浄土宗住職）、本多静芳（浄土真宗住職・武蔵野女子大学助教授）、星川啓慈（大正大学助教授）

◇10月14日（火）講演会（新研究室棟B会議室、16時～）

カント美学の独自性——美の問題の超越論哲学的展開

クリティアン・ヴェンツェル（ヴァーパータル大学哲学科助手）

◇10月23日（木）公開授業（北新館ホール、10時40分～）

音と言葉のはざまで——ドビュッシーの場合——

青柳いづみこ（ピアニスト・大阪音楽大学教授）

◇10月25日（土）MIPS例会（三田キャンパス）

パネル・ディスカッション：討議倫理学 Diskursethik の可能性をめぐって

・ハーバーマスと討議倫理学——認知主義への応答

安岡直（文学研究科博士課程）

・ヴィットリオ・ヘスレの冒険——強い理性主義の帰結

浅見昇吾（文学部非常勤講師）

研究報告

・G.バシュラールの＜現象工学＞と身体——感覚質の問題についての一観  
覚

河野哲也（防衛大学校講師）

・ドゥンス・スコトゥスにおける十戒の扱い

八木雄二（武蔵工業大学非常勤講師）

・アリストテレスにおける本質をめぐって

千葉恵（北海道大学文学部助教授）

講演

・自然主義と倫理

沢田允茂（本塾名誉教授）

◇11月6日（木）公開授業（北新館ホール、10時40分～）

歌と伴奏のコミュニケーション

ボニー・ホーク（ソプラノ歌手）

松場知子（ピアニスト）

◇12月1日（月）、図書館地階 AV ホール（13時50分～）

三田哲学会共催 人間科学コロキューム

「ドキュメンタリー映像制作の方法—現代の人間の生活・文化をどう記録するか」

野呂進（オフィスエヌ プロデューサー）

◇12月4日（木）人間科学コロキューム（メディアセンター AV ホール、15時～）

『東アジアの家父長制』をめぐって

瀬地山角（東京大学大学院総合文化研究科助教授）

◇12月6日（土）講演会（北新館4階大会議室、14時30分～）

解釈学的転回とは何か

野家啓一（東北大学教授）

1998年

◇1月17日（土）、三田・南校舎454番教室（13時～16時30分）

地域研究センター主催 シンポジウム：現代に継承される神話

1) 「沖縄の兄妹始祖神話」丸山顯徳（花園大学教授）

2) 「神と人を繋ぐ神劇—ラーム・リーラー」宮本久義（早稲田大学講師）

3) 「父殺しの神話」鍵谷明子（東京造形大学教授）

4) 「竹王と九隆の神話」百田弥栄子（アジア民族造形文化研究所教授）

司会：鈴木正崇（本塾文学部教授）

◇1月19日（月）講義と討議（メディアセンターAVホール、14時50分～）

フィールドの諸形態——精神病院の現場を中心として

福島真人（国際大学グローバル・コミュニケーション研究所助教授）

◇2月7日（木）講演会（大学院棟353B 15時～）

アロイス・モースミューラー（慶應義塾大学ドイツ文学専攻 招聘訪問講師）  
多文化環境下の経営

## (2) 1998年度

◇5月19日（火）大学院校舎8階 地域研究センター第一共同研究室（18時30分～）

人類学研究会共催 三田哲学会講演会「バリ・イメージの形成とヴァルター・シュピース」  
副島博彦（東京工業大学助教授）

◇5月20日（水）三田哲学会総会（研究室会議室 12時10分～13時）

1. 1997年度活動報告
2. 1997年度決算報告
3. 1998年度予算案審議
4. 『哲学』および『別冊文献案内』編集について
5. 役員の交替について—庶務幹事の交替（渡辺秀樹氏から宮坂敬造氏へ）
6. その他

◇7月25日（土）大学院校舎312番教室（14時～）

〈芸術と社会〉研究会主催「音楽—そのもう一つの系譜」  
村上陽一郎（国際基督教大学教授・東京大学名誉教授）

◇11月22日（日）新研究室地下1階文学部会議室（13時～）

三田哲学会例会「脳移植の科学と論理」

- 1) 高次脳機能の移植は可能か セザリオ・ボロンガン（米国 NIH 研究員）
- 2) 脳移植の倫理的問題点 樽井正義（本塾教員）

司会：渡辺茂（本塾教員）

◇12月2日（水）大学院校舎535番教室（16時30分～）

人類学研究会共催 三田哲学会講演会

「アメリカにおける戦後の日本研究」

Helen Hardacre（ハーバード大学教授・ライシャワー日本研究センター所長）

◇12月17日（木）旧図書館2階小会議室（15時～）

“Dispositional Properties and the Necessity of Laws of Nature”

Alexander Bird (Lecturer, Department of Philosophy, The University of Edinburgh)

◇12月21日（月）新研究棟1階 研究室会議室（18時30分～21時30分）

宗教哲学研究会協賛「東方正教会と宗教間対話」

発題：長屋房夫（駐日ロシア正教会司祭、本塾文学部非常勤講師）

司会：間瀬啓允（本塾文学部教授）

### (3) 1999 年度

1999年

◇3月9日(火) 三田哲学会総会(研究棟会議室 14時10分~15時)

1. 1998年度決算報告(承認)

2. 1999年度予算案審議

3. 『哲学』編集について

4. 役員の交替について(会長 山岸健氏から紺野敏文氏へ / 会計担当 堀江聰氏から遠山公一氏へ)

◇5月20日(木), 図書館地階 AVホール(16時30分~17時50分)

“Some Remarks of Husserl's and Wittgenstein's and the understanding of recent incompleteness results in Proof-Theory”

Giuseppe Longo(パリ, Ecole Normale Supérieure 教授)

◇6月3日(木), 北新館ホール(10時40分~12時10分)

公開レクチャーコンサート「20世紀のピアニストなんでもベスト5×20」

青柳いづみこ(大阪音楽大学教授・東京芸術大学付属音楽高校講師)

◇6月11日(金), 旧図書館小会議室(16時15分~)

“Is Backward Causation Logically Possible?”

Michael Tooley(コロラド大学哲学教授)

◇6月17日(木), 図書館地階 AVホール(16時20分~18時30分)

J-P. Joinet博士, A.L. Thomasson博士講演会

1. “What is A logic?”

J-P. Joinet(フランス・ソルボンヌ大学哲学科助教授)

2. “The Artifactual Theory of Fiction”

A.L. Thomasson(アメリカ・テキサス工科大学哲学科助教授)

◇6月17日(木), 北新館ホール

“Twenty Important Artists”

Pamela Z(電子実験音楽作曲家), 逐次通訳・宮坂敬造

◇6月25日(金), 研究棟地下1階 商学部会議室

「『方法としての日本』をめぐって」

丸楠恭一(目白大学人文学部助教授・本塾人間科学専攻講師)

司会: 宮坂敬造(本塾文学部助教授)

◇7月3日西校舎522番

『ゲーテと日本』(ゲーテ生誕250年記念)

「ゲーテと西田幾多郎」

京都大学名誉教授・花園大学教授 芦津丈夫

「ゲーテと三木清」

花園大学教授 村本詔司

「ゲーテと三島由紀夫」

京都大学大学院教授 高橋義人

◇7月16日(金), 新研究棟地下1階 商学部会議室

『日本の機会不平等と結果不平等』

鹿又伸夫(北海道大学) 文学部社会システム科学助教授

司会: 南隆男(本塾文学部教授)

◇9月17日(金), 新研究棟1階 A会議室

Roger Crisp氏講演会(16時~18時)

“Virtue Ethics and Modern Philosophy”

Roger Crisp (Fellow and tutor in Philosophy, St. Anne's College, Oxford)

◇9月20日(月), 新研究棟1階 研究室会議室(18時30分~21時30分)

宗教哲学研究会協賛 ディスカッション・ミーティング

「ヒック『メタファーとしての神の受肉』をどう読むか? —比較思想的アプローチ—」

司会: 間瀬啓允(本塾文学部教授)

◇11月11日(木), 北新館ホール(10時40分~12時10分)

公開レクチャーコンサート「20世紀のジャズ音楽Top100」

佐藤允彦(ジャズ演奏家, 作・編曲家)

◇11月12日(金), 新研究棟1階 会議室A(16時30分~18時)

Daniel Vanderveken 教授講演会

“Success, Truth and Satisfaction in the Logic of Speech Acts and Formal Semantics”

Daniel Vanderveken(ケベック大学 トロワビエール校哲学科教授)

◇11月20日(土), 北新館1階 通信教育会議室

心理学研究室共催 “Psychology in Indonesia: a Case Study of the Faculty of Psychology of Gadjha Mada University, Yogyakarta”

Thomas, D. Hastjarjo

◇11月27日(土), 大学院校舎311番教室(15時~17時)

心理学研究室共催 「感じから意識へ——人智の源泉——」

印東太郎(本塾名誉教授・カリフォルニア大学名誉教授)

◇12月9日(木), 三田・南校舎444番教室

三田哲学会共催講演 「民族音楽の一世纪」

徳丸吉彦(お茶の水女子大学 人間文化研究科長)

司会: 宮坂敬造(本塾文学部助教授)

◇12月13日(月), 新研究棟1階 研究室会議室(18時30分~21時30分)

宗教哲学研究会協賛 ディスカッション・ミーティング

「大地の神学——日本の靈性を考える——」

小野寺功(清泉女子大学教授)

司会: 間瀬啓允(本塾文学部教授)

◇12月21日(火), 大学院校舎324番教室(18時~)

人類学研究会共催 三田哲学会講演会

「近代日本民衆キリスト教の一断面—初期ホーリネスにおける神癒の教義と実践」

池上良正(駒澤大学文学部教授)

2000年

◇1月7日(金), 北新館4階 会議室(14時30分~17時)

三田哲学会主催講演・討論会 「ロップホフとその時代——スターイン体制下におけるモダン・バレエ」

ニコライ・ボヤルチコフ(レニングラード国立歌劇場バレエ団芸術監督),

桜井多佳子(舞踏評論家)

司会: 松澤慶信(本塾文学部講師)

◇1月20日(木), 北新館ホール(10時40分~12時10分)

公開レクチャーコンサート「今世紀ヨーロッパの大衆音楽」

[講演及びピアノ] 田辺秀樹（一橋大学教授）

[講演及び歌] 岩淵達治（学習院大学名誉教授）

◇1月28日（金），大学院校舎8階 地域研究センター第一共同研究室

人類学研究会共催 三田哲学会講演会「中国の仮面の神々—江西省の儺戯を中心として」

余大喜（江西省舞踏家協会主席，副研究員）

通訳：廣田律子（神奈川大学助教授）

◇3月11日（土），大学院校舎353B（14時～18時）

アリストテレス研究会主催 三田哲学会後援

田子山和歌子（慶應義塾大学後期博士課程）

「スピノザとライプニッツ」

糸谷敏晴（東京工業大学大学院教授）

「三段論法におけるライプニッツ要請」

---

これまで、各年度の第2刊行号（奥付記載での3月号）に三田哲学会行事記録を掲載してきましたが、この号から、それにこだわらず、奥付記載での10月発行号ないし12月発行号で掲載するかたちといたしました。なお、この号（第104集）には、1996年度奥付記載3月号（第101集）掲載以降の行事を収録しています。